

景況調査（第 110 回 企業経営者の景気見通し）

三重県・愛知県主要業種の景気見通し

（2024 年度下期実績見込み・2025 年度上期見通し）

百五総合研究所では、半年ごとに三重県内及び愛知県内の主要業種の事業所の皆様に対し景気見通しのアンケート調査を実施し、結果をとりまとめています。

お忙しいなかご協力いただきました経営者の皆さまには厚く御礼申し上げます。

なお、2016 年度上期より、愛知県分の調査結果につきましては、三重県分とは別にとりまとめています。

[目次]

調査の概要	1
I. 三重県	
調査結果の要旨	2
1. 業況判断	3
2. 売上高	6
3. 販売数量・在庫量	8
4. 販売価格・仕入価格	9
5. 採算・資金繰り	10
6. 設備投資	11
7. 雇用	15
8. 賞与	16
9. 賃金改定	17
10. 経営上の問題	18
II. 愛知県	
愛知県内の景気見通し	19
III. 特別調査	
①業況判断（四半期、水準）について	24
②価格転嫁の状況について	25
③採用活動について	27
IV. 生の声	29

[調査の概要]

- 調査対象：
 - ①三重県内の事業所 1,041 先 (回答 461 先／回答率 44.3%)
 - ②愛知県内の事業所 318 先 (回答 100 先／回答率 31.4%)
 - (合計調査対象数 1,359 先 (回答 561 先／回答率 41.3%))
- 調査時期： 2025 年 1 月上旬～1 月下旬
- 調査対象期間：
 - 2024 年度下期 (24 年 10 月～25 年 3 月) 実績見込み (文中表記「今期」)
 - 2025 年度上期 (25 年 4 月～9 月) 見通し (文中表記「来期」)
- 調査方法： アンケート票送付及びW e b アンケート
- 回答状況

		三重県		愛知県		全回答	
		回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
全企業		461	100.0%	100	100.0%	561	100.0%
規模別	大・中堅企業(資本金1億円以上)	61	13.2%	11	11.0%	72	12.8%
	中小企業(資本金1億円未満+個人事業)	400	86.8%	89	89.0%	489	87.2%
業種別	製造業	186	40.3%	42	42.0%	228	40.6%
	食料品(飲料含む)	24	5.2%	3	3.0%	27	4.8%
	繊維	4	0.9%	0	0.0%	4	0.7%
	印刷	7	1.5%	4	4.0%	11	2.0%
	石油・化学	17	3.7%	1	1.0%	18	3.2%
	窯業・土石	15	3.3%	1	1.0%	16	2.9%
	一般機器	31	6.7%	5	5.0%	36	6.4%
	電気機器	23	5.0%	1	1.0%	24	4.3%
	輸送用機器	31	6.7%	14	14.0%	45	8.0%
	その他製造	34	7.4%	13	13.0%	47	8.4%
	非製造業	259	56.2%	58	58.0%	317	56.5%
	建設	66	14.3%	13	13.0%	79	14.1%
	不動産	13	2.8%	7	7.0%	20	3.6%
	卸売	33	7.2%	12	12.0%	45	8.0%
	小売	40	8.7%	5	5.0%	45	8.0%
	運輸・倉庫	29	6.3%	9	9.0%	38	6.8%
	観光・宿泊	26	5.6%	0	0.0%	26	4.6%
	サービス(旅行代理店、情報通信、飲食店含む)	52	11.3%	12	12.0%	64	11.4%
	地場産業	16	3.5%	—	—	16	2.9%
	製材	6	1.3%	—	—	6	1.1%
	真珠養殖	0	0.0%	—	—	0	0.0%
	真珠加工販売	2	0.4%	—	—	2	0.4%
	鋳鉄鋳物製造	2	0.4%	—	—	2	0.4%
	萬古焼製造	0	0.0%	—	—	0	0.0%
	萬古焼卸売	6	1.3%	—	—	6	1.1%
地域別	北勢	199	43.2%	—	—	199	35.5%
	中勢	124	26.9%	—	—	124	22.1%
	南勢	70	15.2%	—	—	70	12.5%
	伊賀	43	9.3%	—	—	43	7.7%
	東紀州	25	5.4%	—	—	25	4.5%
	愛知県	—	—	100	100.0%	100	17.8%

6. その他

○本文中の「B S I」とは、ビジネス・サーベイ・インデックスの略称。本調査では、下記の式で算出している。本調査では、前年同期と比べた「上昇」「下降」の変化方向を問うている。

$$B S I = \frac{\text{上昇(増加・好転)事業所数} - \text{下降(減少・悪化)事業所数}}{\text{有効回答事業所数}} \times 100$$

○調査対象は「事業所」であるが本文及び図表中では「企業」と表記している。

○年次は西暦表記とし、本文及び図表中では年次を西暦下2桁で表記している。

【調査結果の要旨】

業況判断BSIは今期ほぼ横ばいで2期連続のマイナス。来期はやや上向く見通し。

【概況】 三重県内の企業の業況判断 BSI（前年同期比、自社の属する業種の景気）は、2024 年度下期は△5.9 となり 24 年度上期（△4.6）とほぼ横ばいで2期連続のマイナスとなった。25 年度上期は△1.5 となり、マイナス幅は縮小しやや上向く見通し。

業種別にみると、今期、製造業は△16.1 と2期連続の2桁マイナスとなり、非製造業は+3.1 と6期連続のプラスとなった。

今期、前期から最も低下したのは一般機器（+6.9→△22.6）である。また、前期よりは改善したものの、電気機器（△30.4）、その他製造（△26.5）、輸送用機器（△12.9）は2桁マイナスが続いた。特にこれらの業種では、23 年度下期、24 年度上期に発覚した一部の自動車メーカーの認証不正問題による生産・出荷停止からの回復の遅れやそれに伴う開発の遅れ、また、中国を中心に、欧州も含めた海外景気減速による影響が目立った。来期は自動車の不正問題からの挽回生産を見込む一方、米関税や中国欧州経済、脱炭素等の行方の不透明感により、製造業全体では△6.5 と改善するもののマイナス圏を脱せない見通し。一方、非製造業では、観光・宿泊が客数増や客単価上昇などによる増収増益傾向で大幅なプラスとなったほか、サービスが対事業所、対個人ともに好調。来期も、非製造業全体で+3.9 のプラスとなりほぼ横ばいで推移する見通し。

自社の収益を中心とした業況判断 DI（水準）は、全体で 25 年 1-3 月が+14.1 に低下したが2桁プラスで、来期（4-6 月+16.2、7-9 月+18.1）は徐々に上向く見通し。

経営上の問題では「原材料高」が 53.9%と前期の 49.0%からさらに上昇し6期連続の1位。「人件費の上昇」も 50.2%と前期の 39.6%から大きく上昇し、コスト増が最大の問題。

人員の過不足感は+53.8 と高水準で、特に非製造業で強い。採用活動している企業のうち「採用は困難」は正規雇用で 74.5%、非正規雇用で 55.1%に上った。物価高や人手確保を背景に賃上げは進展し、24 年度の賃上げ率は 3.60%（23 年中 3.33%）に上昇、2年連続で3%を超えた。25 年度の賃金改定の見通しは「引き上げる方向で検討」が 65.6%と4年連続で上昇した。

設備投資実施企業割合は今期 46.4%で6期連続のコロナ禍前超え。来期は 50.2%と高水準。

BSI		2024 年度 上期 (前期)	2024 年度 下期 (今期)	2025 年度 上期見通し (来期)
業況判断 BSI	今期2期連続のマイナス、来期はマイナス幅縮小	△4.6	△5.9	△1.5
大・中堅企業	今期3期連続の2桁プラス、来期はプラス幅縮小	30.9	13.1	3.3
中小企業	今期2期連続のマイナス、来期はマイナス幅縮小	△9.5	△8.8	△2.3
売上高 BSI	今期6期連続のプラス、来期はほぼ横ばい	4.4	10.4	9.2
販売数量 BSI	今期マイナス幅縮小、来期はわずかにプラス	△8.0	△4.2	0.4
在庫量 BSI	今期ほぼ横ばい、来期はマイナス	2.6	1.1	△1.8
販売価格 BSI	今期プラス幅拡大、来期はプラス幅縮小	37.8	41.5	36.0
仕入価格 BSI	今期プラス幅拡大、来期はプラス幅縮小	70.8	74.4	68.8
採算 BSI	今期・来期ともマイナス幅縮小	△8.9	△4.6	△2.4
資金繰り BSI	今期はほぼ横ばい、来期はマイナス幅縮小	△2.0	△2.6	△0.9
設備投資実施割合	6期連続でコロナ禍前を上回る高水準	46.8%	46.4%	50.2%
雇用過不足感	不足感は依然高水準	48.6	53.8	—
※業況判断（水準）	24 年 10-12 月 (22.2) → 25 年 1-3 月 (14.1) → 4-6 月 (16.2) → 7-9 月 (18.1)			

(※) 過不足感は「不足」－「過剰」。「不足」は「不足」＋「やや不足」の割合、「過剰」は「過剰」＋「やや過剰」の割合。

1. 業況判断 (自社の属する業種の景気)

業況判断BSIは、今期ほぼ横ばいで2期連続のマイナス。来期はマイナス幅やや縮小。

◆全企業

業況判断BSI（前年同期比、変化方向）は、2024年度下期（以下、今期）は $\Delta 5.9$ と、24年度上期（以下、前期）（ $\Delta 4.6$ ）とほぼ横ばいで2期連続のマイナスとなった。25年度上期（以下、来期）は $\Delta 1.5$ となり、マイナス幅はやや縮小の見通し。

**◆業種別 …今期、製造業は2期連続の2桁マイナス、非製造業は6期連続のプラス。
来期、製造業はマイナス幅縮小し改善、非製造業はプラスでほぼ横ばい。**

※ 今期BSIのプラス幅の大きい業種順に記載。

◇製造業 …今期（ $\Delta 16.1$ ）は2期連続の2桁マイナス。来期（ $\Delta 6.5$ ）はマイナス幅縮小。

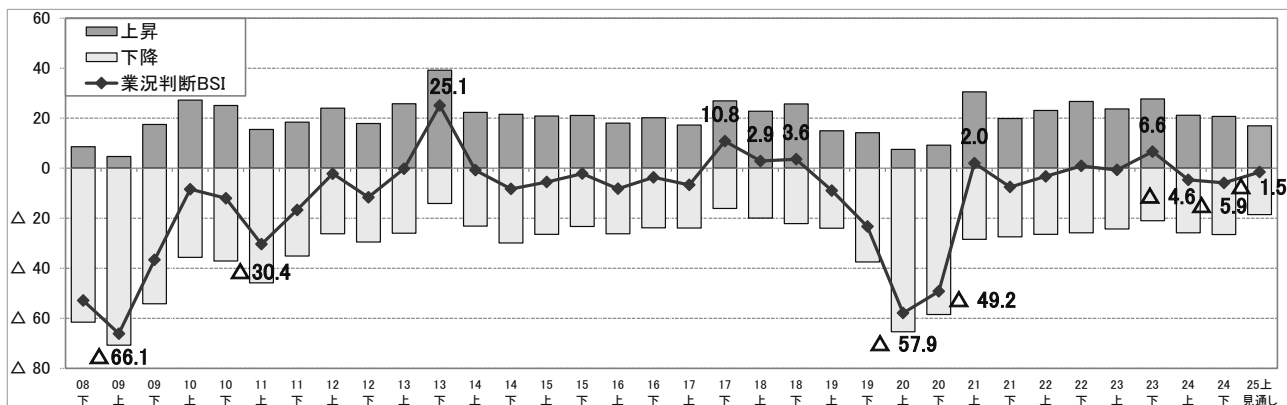
【石油・化学】	今期8期連続プラスでプラス幅拡大、来期もプラス。売上高、採算は今期・来期とも2桁プラス。医薬品、半導体材料、フィルムなど需要増。
【窯業・土石】	今期マイナス幅縮小、来期はプラス。売上高、採算は今期・来期とも2桁プラス。
【食料品】	今期5期ぶりのマイナス、来期はマイナス幅やや縮小。売上高は今期・来期とも2桁プラスも今期はプラス幅縮小。原材料高が重荷。
【輸送用機器】	今期2期連続の2桁マイナス、来期も2桁マイナス。自動車メーカーの認証不正による生産停止の影響からの回復・開発遅れ。先行き不透明感。
【一般機器】	今期3期ぶりのマイナスで、来期はマイナス幅縮小。今期は販売数量が大幅マイナス。自動車、産業用機械、建機向け、金型、軸受けなどで悪化。
【繊維】	今期7期連続マイナスで、来期は0.0に改善。
【その他製造】	今期6期連続マイナス、来期はマイナス幅縮小。
【電気機器】	今期4期連続マイナスで大幅マイナス、来期は0.0に改善。価格転嫁やや困難。今期、販売数量、採算が大幅マイナス。中国、欧州、自動車、住宅向け不調。
【印刷】	今期2期連続のマイナス、来期はマイナス幅縮小。

◇非製造業 …今期（ $+3.1$ ）は6期連続プラスでほぼ横ばい、来期（ $+3.9$ ）もほぼ横ばい。

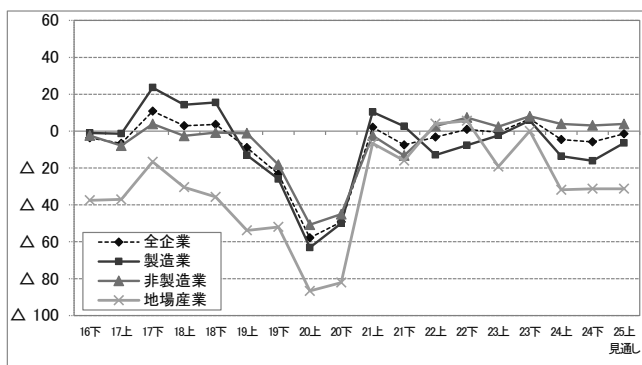
【観光・宿泊】	今期6期連続の大幅プラス、来期も2桁プラス。売上高、採算は今期・来期とも2桁プラスで増収増益。客単価上昇。改装やリブランド効果。団体客、宴会利用の増加。来期も式年遷宮に向けた行事開始効果に期待。
【サービス】	今期2期ぶりのプラス、来期は2桁プラス。増収傾向。飲食店、クレジットカード、リース、ビルメンテナンス、人材派遣、インターネットサービス、リネサプライなど好調。
【運輸・倉庫】	今期3期連続プラスもプラス幅縮小、来期は0.0。売上高、採算は今期・来期とも2桁プラス。値上げの進展、輸送量の回復。
【不動産】	今期は0.0、来期は2桁プラス。採算は今期・来期とも2桁プラス。
【卸売】	今期は0.0に改善、来期はマイナス。
【建設】	今期3期ぶりのマイナス、来期はほぼ横ばい。販売数量、採算がマイナス。
【小売】	今期2期連続のマイナス、来期は0.0に改善。販売数量は今期・来期ともマイナスも、価格転嫁進展で採算はプラス。自動車販売は持ち直し。

◇地場産業 …今期（ $\Delta 31.3$ ）は2期連続マイナス、来期（ $\Delta 31.3$ ）は横ばい。

■業況判断BSIの推移



■業況判断BSI（業種3区分別）



■業況判断BSI（業種別・企業規模別）の推移

		(前回調査時点)									
		20下	21上	21下	22上	22下	23上	23下	24上	24下 (見通し)	25上 (見通し)
規模別	全企業	△ 49.2	2.0	△ 7.5	△ 3.3	0.9	△ 0.7	6.6	△ 4.6	△ 2.4	△ 5.9
	大・中堅企業	△ 47.2	35.3	△ 4.0	0.0	△ 3.8	△ 3.6	24.5	30.9	12.7	13.1
業種別	中小企業	△ 49.5	△ 2.3	△ 8.0	△ 3.7	1.6	△ 0.3	4.3	△ 9.5	△ 4.5	△ 8.8
	製造業	△ 50.0	10.3	2.6	△ 12.9	△ 7.7	△ 2.3	5.8	△ 13.6	△ 2.8	△ 16.1
	食料品	△ 40.0	△ 21.4	△ 18.5	△ 4.0	3.8	19.0	20.0	4.5	0.0	△ 8.3
	繊維	△ 75.0	62.5	△ 16.7	△ 75.0	△ 50.0	△ 20.0	△ 33.3	△ 40.0	△ 20.0	△ 25.0
	印刷	△ 88.9	10.0	△ 14.3	16.7	△ 50.0	0.0	16.7	△ 16.7	△ 50.0	△ 42.9
	石油・化学	△ 61.5	10.0	44.4	25.0	20.0	23.1	8.3	12.5	6.3	23.5
	窯業・土石	△ 38.5	△ 9.1	10.0	△ 21.4	△ 18.2	12.5	6.7	△ 25.0	12.5	△ 6.7
	一般機器	△ 71.4	22.2	△ 5.6	△ 7.1	△ 14.7	△ 6.1	0.0	6.9	10.3	△ 22.6
	電気機器	△ 37.5	7.1	6.7	0.0	0.0	△ 26.1	△ 5.0	△ 38.1	0.0	△ 30.4
	輸送用機器	△ 38.5	41.2	8.7	△ 42.9	△ 16.7	△ 4.0	26.7	△ 15.6	△ 3.1	△ 12.9
	その他製造	△ 48.9	△ 6.3	10.5	△ 15.4	△ 2.9	△ 10.3	△ 11.8	△ 31.0	△ 20.7	△ 26.5
	大・中堅企業	△ 46.2	50.0	4.5	△ 11.5	△ 3.8	8.3	15.4	32.0	20.0	△ 3.6
	中小企業	△ 50.7	3.5	2.3	△ 13.2	△ 8.3	△ 4.0	4.1	△ 21.2	△ 6.6	△ 18.4
	非製造業	△ 45.1	△ 2.4	△ 13.2	2.7	7.4	2.4	8.0	3.9	1.6	3.1
	建設	△ 34.7	△ 11.1	△ 16.9	△ 7.7	△ 6.1	△ 15.4	8.0	9.5	△ 3.2	△ 6.1
	不動産	△ 53.8	△ 44.4	△ 20.0	△ 11.1	0.0	0.0	0.0	20.0	20.0	0.0
	卸売	△ 56.0	△ 4.2	△ 7.7	0.0	7.1	△ 6.9	7.4	△ 5.6	△ 8.3	0.0
	小売	△ 21.4	2.6	△ 48.6	△ 17.1	0.0	32.5	0.0	△ 9.5	△ 4.8	△ 7.5
	運輸・倉庫	△ 73.3	3.0	△ 11.1	△ 23.3	0.0	△ 15.6	25.9	16.7	26.7	6.9
	観光・宿泊	△ 78.3	9.1	△ 8.3	64.3	88.2	50.0	23.5	14.3	4.8	34.6
	サービス	△ 39.6	6.0	15.6	17.3	8.9	0.0	2.0	0.0	0.0	7.8
	大・中堅企業	△ 48.1	22.2	△ 10.7	9.7	△ 3.8	△ 12.9	34.8	30.0	6.7	27.3
	中小企業	△ 44.7	△ 5.4	△ 13.6	1.8	8.8	4.6	5.0	0.4	0.9	△ 0.4
	地場産業	△ 82.1	△ 6.7	△ 16.0	4.0	5.6	△ 19.2	0.0	△ 31.8	△ 45.5	△ 31.3
	製材	△ 33.3	25.0	28.6	12.5	△ 28.6	△ 75.0	△ 42.9	△ 44.4	△ 44.4	△ 33.3
	真珠養殖	—	△ 100.0	—	100.0	100.0	—	100.0	—	—	—
	真珠加工販売	△ 100.0	0.0	0.0	△ 25.0	25.0	25.0	20.0	△ 33.3	△ 33.3	△ 100.0
	鉄鉄鋳物	△ 100.0	100.0	△ 100.0	△ 100.0	—	△ 50.0	50.0	△ 66.7	△ 66.7	50.0
	萬古焼製造	△ 100.0	0.0	△ 40.0	0.0	0.0	0.0	△ 66.7	0.0	△ 100.0	—
	萬古焼卸売	△ 90.0	△ 36.4	△ 37.5	14.3	25.0	11.1	25.0	0.0	△ 33.3	△ 33.3

※地場産業と繊維、印刷はサンプル数が少ないため指数の振れに注意する。—は回答がなかったことを示す。

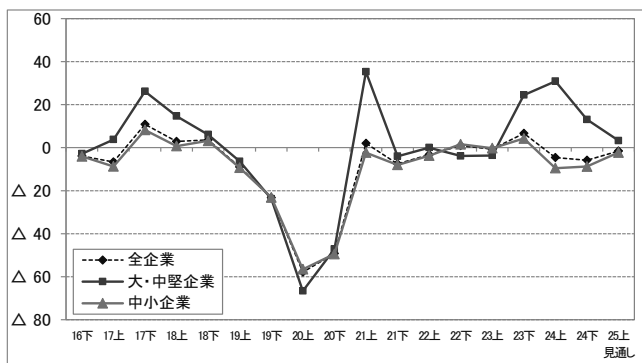
◆企業規模別 …大・中堅企業は今期3期連続の2桁プラス、来期はプラス幅縮小。中小企業は今期2期連続のマイナス、来期はマイナス幅縮小。

業況判断 BSI を企業規模別にみると、大・中堅企業は、今期は3期連続の2桁プラスとなり、来期はプラス幅縮小の見通し。中小企業は、今期2期連続のマイナスとなり、来期はマイナス幅縮小の見通し。

製造業では、大・中堅企業は今期マイナスに転じ、来期は0.0の見通し。中小企業は今期2期連続の2桁マイナス、来期はマイナス幅縮小の見通し。

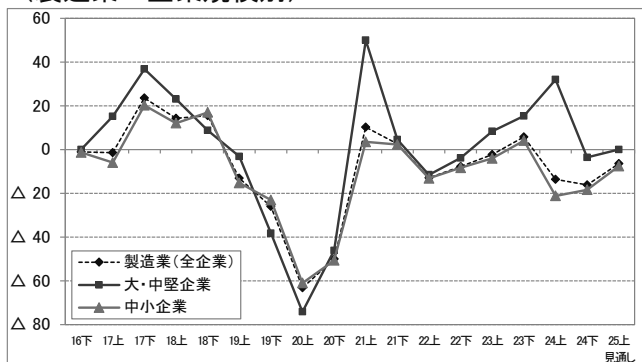
非製造業では、大・中堅企業は今期3期連続の2桁プラス、来期はプラス幅縮小。中小企業は今期わずかなマイナスに転じたものの、来期はプラスとなる見通し。

■業況判断BSI（企業規模別）

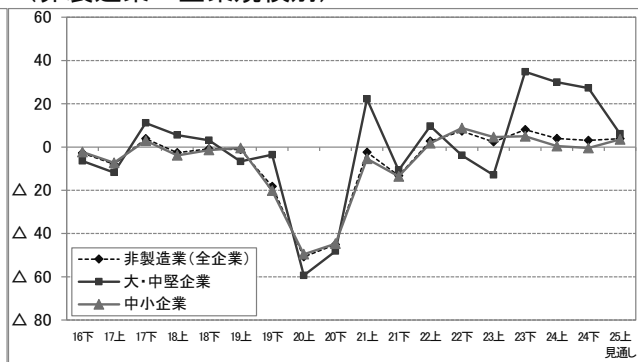


※左図のデータには、地場産業を含む

（製造業・企業規模別）



（非製造業・企業規模別）



◆地域別 …伊賀地域と東紀州地域は今期マイナスも改善。北勢地域と南勢地域は来期プラス。

業況判断 BSI を地域別にみると、中勢地域が今期3期ぶりのマイナスで、来期はマイナス幅やや拡大の見通し。北勢地域と南勢地域は今期2期連続のマイナスで、来期はプラスに改善の見通し。伊賀地域は今期6期連続のマイナスもマイナス幅縮小、来期もマイナス幅縮小の見通し。東紀州地域は、今期・来期とも2桁マイナスもマイナス幅は縮小。

■業況判断BSI（地域別）の推移

	20下	21上	21下	22上	22下	23上	23下	24上	24下 (見通し)	24下	25上 (見通し)
全地域	△ 49.2	2.0	△ 7.5	△ 3.3	0.9	△ 0.7	6.6	△ 4.6	△ 2.4	△ 5.9	△ 1.5
北勢地域	△ 55.8	4.7	△ 5.7	△ 0.5	2.3	5.1	6.7	△ 0.5	2.0	△ 5.1	0.5
中勢地域	△ 42.0	15.5	△ 6.1	△ 7.0	△ 1.6	△ 3.9	11.1	0.8	△ 5.5	△ 2.4	△ 5.6
南勢地域	△ 62.7	△ 16.7	△ 13.1	16.2	23.4	6.3	12.9	△ 1.7	0.0	△ 4.3	4.3
伊賀地域	△ 41.7	△ 5.0	0.0	△ 28.2	△ 7.9	△ 10.8	△ 8.6	△ 23.8	△ 9.5	△ 9.3	△ 2.3
東紀州地域	△ 19.4	△ 11.1	△ 18.8	△ 20.0	△ 34.5	△ 38.1	△ 15.0	△ 43.5	△ 17.4	△ 28.0	△ 12.0